

2025 年 3 月 29 日

関係 各位

公益財団法人日本バレーボール協会
競技普及推進本部 審判規則委員会
委員長 大塚 達也

2025 年度 ルールブックの修正についてと取り扱いの改訂について

先日の 6 人制講習会の際にルール改正について説明いたしましたが、今年 1 月に FIVB のホームページにアップロードされました RULEBOOK の一部が修正されていることが判明いたしました。つきましては、今年度のルールブックの追加・修正を含め、以下のとおり記載を修正させていただきます。また、ルールブックの修正に合わせ、取り扱いを改訂いたしました。

合わせて全国講習会における質問にも回答を掲載しましたのでご確認ください。

ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、ご確認のほど、よろしくお願いいたします。

【ルールブックの追加・修正について】

1. ルールブックの追加・修正について（誤植）

- ・ 5.2.3.4 他のチームメンバーと同様にコート上の選手に指示を与えてもよい。ウォームアップエリアが競技コントロールエリア内のコーナーにある場合、試合を妨げたり遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。ウォームアップエリアがチームベンチの後方にある場合は、自チームのコートのアタックラインの延長線からエンドラインまで移動してもよいが、**ラインジャッジ**の視界を遮ってはいけない。
- ・ 7.4 POSITIONS（英文の記載漏れ）

At the moment the ball is hit by the server, each team must be positioned within its own court (except the server). The players of the receiving team must be in the rotational order at the service hit.

The players of the serving team, however, are free to occupy any position at the service hit.

2. RULEBOOK の一部修正

- ・ 9.1.2.3

If simultaneous hits by two opponents over the net lead to an extended contact with the ball, **even if the contact is completed above the opponent court** play continues.

相対するチームの 2 人の選手がネット上で同時にヒットして、そのボールへの接触が長引いた場合、たとえその接触が相手コート上で完了しても、プレーは続行される。

- 11.1.2

After an attack hit, a player is permitted to pass his/her hand beyond the net, provided that the **initial** contact has been made within his/ her own playing space, **and the ball is not caught or thrown.**

自チームのプレー空間でボールに触れ、ボールをつかんだり投げたりしなければ、アタックヒットの後、手がネットを越えて相手空間に入ってもよい。

- 11.4.1

A player touches the ball or an opponent in the opponent's space before ~~or during~~ the opponent's attack hit. (**or during 削除**)

相手チームのアタックヒットの前**または同時に**、選手が相手空間でボールもしくは相手選手に触れたとき。

- 19.4.1

The Libero becomes unable to play if injured, ill, expelled or disqualified. The Libero can be declared unable to play for any reason by the coach or, in the absence of a coach, **by the assistant coach or** by the game captain.

リベロは負傷、病気、退場、または失格によりプレーをすることができなくなることがある。

監督または監督が不在の場合、**アシスタントコーチあるいは**ゲームキャプテンはいかなる理由であってもリベロがプレーできなくなったことを宣言することができる。

- 19.4.2.1

When only one Libero is available for a team according to Rule 19.4.1, or the team has only one registered, and this Libero becomes or is declared unable to play, the coach (**or the assistant coach** or game captain if no coach is present)

規則 19.4.1 によりリベロが 1 人しかいなくなった場合または 1 人しか登録されていない場合にそのリベロがプレーできなくなったときやプレーできなくなったと宣言されたときには、監督(監督不在の場合は**アシスタントコーチあるいは**ゲームキャプテン)はその時点でコート上にいない(リベロと入れ替わった選手を除く)他の選手を、試合終了までリベロとして再指名することができる。

- 19.4.2.3

The coach, **or assistant coach** or game captain if no coach is present, contacts the second referee informing him/her about the re-designation.

監督または監督不在の場合、**アシスタントコーチあるいは**ゲームキャプテンはセカンドレフェリーに再指名について申し出る。

【取り扱いの改訂について】

11.4 ネット近くの選手の反則

11.4.1 相手チームのアタックヒットの前~~または同時に~~に、選手が相手空間でボールもしくは相手選手に触れたとき。(規則 11.1.1, 第 11 図⑳)

(注)

~~1 相手のアタックヒットと同時なのか、アタックヒット後にブロックの手が触れているのかを見極める必要がある。~~

- 1 相手空間内で、相手のアタックヒット前にブロッカーがボールに触れた場合が反則となる。
- 2 アタックヒットと同時にブロックの手がボールに触れても、反則ではない。

【全国講習会での質問に対する回答および確認事項について】

先日の6人制講習会の際にルールのご取り扱いについて説明いたしましたが、その際にあった質問に対する回答を整理いたしましたので、ご確認のほど、よろしくお願いいたします。

(1)ファーストレシーブの後、許容空間外側を通過し選手が追った。触ることができたが、取り戻せる方向にボールが飛ばなかった。ホイッスルのタイミングは？

【回答】

今回は、2 回目のヒットが許容空間外側を通過し相手方フリーゾーンに向かったボールについてのルール改正である。したがって、ファーストヒットが許容空間外側を通過し選手が触ることができたボールについては、今までの取扱い通り、相手チームのコート内に入る場合はサイドラインの垂直面を通過した段階で、相手方フリーゾーンに飛んでいく場合は、ボールが落ちるもしくはフリーゾーン外側に出たタイミングでホイッスルをする。

(2)最終セットチェンジコート後、ラインアップシートを確認するが、その際サービス権のあるチームが次のラリーに備え、ラリー開始のポジションにいた場合、ゲームキャプテンにラインアップシートを見せて確認するか？

【回答】

チェンジコート後の選手のポジションの確認については、今までの確認と同じように、ラインアップシート通りに位置していなければ、ゲームキャプテンにラインアップシートを見せて確認をただでよく、ラインアップシート通りに位置させる必要はない。

(3)実技を見て、誤解を呼んだかもしれないケース

サービス時、頭より上方へ手をあげていた場合、下ろしなさいという注意をしたが、その際頭の後ろに手をやる仕草をしたため、注意を与えたときはその姿勢にしないでほしいととらえられている可能性がある。

【回答】

9人制の取扱いとも違いがあるため、再度以下の点について、講師に確認をお願いする

- ① 6人制については、スクリーンのルールがあるので、取扱いに準じて処置をする。チームとして戦略的にスクリーンを形成しているとファーストレフェリーが判断した場合は、ゲームキャプテンを呼び、スク

リーンの形成を意図的にしているのでやめるように指導をする。意図的ではなく、今までの慣習で手を頭より上にあげてしまうような場合は、その場でホイッスルをし、手を下げるように指導を行うこともよい。

- ② 9人制にはスクリーンに関するルールがないため、手を頭の上にあげているから注意をするという観点ではなく、メンバーが集まってサービスを隠すケースが男子で意図的に行われている現状があるので、実技マニュアル通りの対応を行う。(サービス許可のホイッスル後に気づいたときの対応が違っている)

(4) ステージ1の際の円を描くようなシグナルの対応について

【回答】

チームにステージ1を与える際は、ゲームキャプテンを呼んで、口頭で警告を行う。その際には、円を描くようなシグナルをしない。6人制以外の種別についても、同様の取扱いとする。